

令和 8 年度都立芝商業高等学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・他者との関わりの中で共感したり、想像したりする力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができるようにする。	・学習課題に対して、グループで考察を行い、レジュメを用いて、発表を行う。 ・テーマに対して自分の主張が的確につたわるように文章構成や展開を工夫しながら記述する。	・学習課題に対して、グループ内で問を立て、その問に対して、グループで考察を重ね、解を導く。 ・読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の課題を捉えなおす。
社会	「社会的な見方・考え方」を育成する指導の充実	・単元の問いを設定した授業実践 ・課題を追及したり解決したりする活動を重視した授業を実施	・課題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を育成する授業の実施
数学	・基礎計算力の定着 ・数学的に考える資質の基礎を培う。	・習熟度別授業により、基礎計算力の向上を図る。 ・一人一台端末を活用する。	考査毎の振り返りの実施により、問題解決に向けて評価・改善し、主体的に取り組む態度を育てる。
理科	・基礎学力の定着 ・ICTをツールとして活用できる能力の育成	・視聴覚教材の工夫や実験・観察、身近な話題を取り入れた授業により、興味・関心を高める。 ・一人一台端末やICT機器を活用した課題提出やレポート作成等を充実させる。	身近な課題に対して、学習した内容や教科横断的な視点から思考・判断して表現する活動を実施する。
保健体育	・基礎的な体力の向上 ・健康に対する考えの多様化	・毎授業で筋力トレーニングを取り入れる。 ・現代の健康課題の解決に向けた主体性を重視した授業を展開する。	・様々な種目を取り入れるとともに、振り返りを各授業で行うことで自己の技能やスポーツに対する分析力を向上させる。
英語	基礎的知識の定着	・少人数授業を活用しての個に応じた学習 ・ペアワークやプレゼンテーション ・演習の繰り返し	・学年単位での全商協会主催英語検定の受験・対策講座の実施 ・全商杯英語スピーチコンテストへの参加 ・商業科と連携してEBPCに参加
家庭科	実習を通した実践的な活動の充実	・ロールプレイやグループ学習(協働学習)を多数取り入れることにより、探求的、実践的な授業を行う。 ・様々な実習を通した体験的な授業を実施する。	・実習や体験的な授業を振り返って考察を深める。 ・フードデザインでは、外部人材を活用した授業を展開する。
商業	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。	・商業科オリエンテーションの実施 ・簿記演習および原価計算における学期履修の導入 ・課題研究や総合実践における探求学習の推進 ・各種検定試験の実務に沿った出題範囲変更の分析	・地域企業連携のさらなる推進 ・高度資格取得に向けた指導の充実